

大谷台学区まちづくり推進委員会

委員長 池田 正則

(問合せ先)

948-0136 (大谷台公民館)

## 事業内容

- (1) まちづくり講座・ばら講座（10月～3月連続6回）お正月の花89人
- (2) 防災訓練（5月～3月 避難所備品整備）
- (3) 広報紙発行（6月～3月 学区内全戸配布 計12回発行）
- (4) 公衆衛生美化事業（5月～3月 学区全域 公園などの整備）
- (5) まちづくり推進委員会運営事業（4月総会は委任状決済・委員会2回）
- (6) とんど祭り（1月10日 大谷台中央公園 200人）



ばら講座は毎月一回計6回おこなわれ、繋がりも生まれました。



毎月発行される「かわら版」は、  
話題も豊富で楽しい記事になっています。



年末の恒例行事、お正月の花講座。

## 成果

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業のいくつかが中止となりました。この厳しい状況の中、人数制限や感染防止対策を取りながら、連続講座やとんど祭りなど工夫を凝らした事業展開ができた。

## 課題

委員の高齢化による身体的負担も多く、事業の継続が危ぶまれる。  
コロナ禍においての事業展開が難しい。

## 課題解決にむけて

地域課題解決に向けて、引き続き住民同士の繋がり、高齢化に向けた事業内容の見直し、持続可能なまちづくり事業の展開を図る。

今後も、コロナ禍の状況に上手く対応できる転換力が必要であり、いくつかの事業代替案も用意する。

## 大谷台学区思い出をつなぐ3大祭り

### 晴天に願いを込めて 「とんど祭り」開催

大谷台学区の子どもたちに「ふるさとの思い出」として楽しい記憶に残るよう盛り上げて来た3大祭り  
「夏祭り・ふれあい祭り・とんど祭り」  
今年度は、コロナ禍による感染症拡大防止対策のため、二つのお祭りが中止となりました。とんど祭りでは、できる範囲を皆で考え、とんど制作のみの行事となりました。小学生の皆さんから元気な書初めも届きました。住民の皆さんの無病息災・家内安全・習字上達などを祈りながら無事終えることができました。  
一日も早く、新型コロナウイルス感染症が終息しますようにと願いを込めて・・・



コロナ禍に対応すべく、お餅つき・子ども相撲・振る舞い物がなくなり、さみしいとんど祭りになりました。あたり前のことが大事に感じられる一年でした。